

愛唱歌は三橋美智也

歌上手多い力士たち

ている。NHK総合テレビ ド歌謡の歌手として活動し 子に惚れました」などムー が興し、横綱北の湖が育っ 関・増位山(71)は65歳で相 っていた柏戸だが、一方で するなど、今や完全にプロ 火曜夜「うたコン」に出演 として仕事をしている。 に三保ケ関部屋を閉じ、お ムじみの持ち歌 「そんな夕 歌自慢の力士は多い。 元大 へのを聞くのが好き」と言 「歌は自分が歌うより、

り道」を吹き込んで、こち らはオリコンで最高3位だ 関琴風)は現役時代「まわ が、なかにし礼作詞・三木 事業部長の尾車親方(元大 相撲協会のナンバー2、

> なメリットがある。 が一つの呼び物。各部屋の 場持ちが良い歌上手は大き 歌自慢の若い衆を募って、 力士は宴席も多いだけに、 一俵に上げて歌わせている。 現役力士でも柏戸のいた

たかし作曲の歌は有線放送 枚を売り上げたほどだった。 などでロングヒット、27万 相撲甚句身近な存在 大相撲は全国を回る巡業 「相撲甚句」 は取りやめられたが、日常 コロナ禍で今年の相撲巡業 句」だが、機会があれば今 第に若い衆に譲る「相撲甚 も進んで出番を待つほど。 れている。関取昇進後は次 相撲甚句の名手として知ら る勢は早くから才能を見せ、 勢ノ海部屋の後輩でもあ

が戻れば、また美声を聞か せそうだ。

高校三年生も歌った

63) 年の「高校三年生」 す。歌手では「元祖・御三 よく歌っていた」と思い出 番だったはずだが、庄内町 家」がにぎわせていた時代。 きで「古城」が唯一の十八 に住む実妹・愛子は「舟木 夫の高校三年生を一時期 さて柏戸は三橋美智也好

友を持った。昭和38(19 3人だが、柏戸は舟木と交 橋幸夫、舟木、西郷輝彦の たようだ。



だが、自らは中途退学した ケ曲として熟年世代に人気 高校生活に思いをはせてい

となったが、同校の修学旅 ちが上京した場合も、努め 中学時代の同級生・後輩た 行や村の合併で旧山添中か た。結局「力士をやります」 ばらく、いつ戻ってもいい 年、鶴岡南高定時制1年秋 ら櫛引中に名前が代わった ように休学扱いにしてくれ に上京したが、学校側はし こ会って旧交を温めた。 体験入門のため、昭和29

仲間はいつまでも―の心境 離れになろうとも、クラス 歌詞にあるへぼくら離れ

新進気鋭時代の柏戸。酒田市の夏巡業で若秩 父(左)とすいかの品定め

古城は自身の青春歌

古城」に戻れば柏戸は

増位山は歌上手で知られた

年作品というのも意味があ 後もよく歌ったが、昭和34 引退して鏡山親方になった ったのではないか。

まったのはケガや糖尿病発 日々だった。優勝回数が大 鵬3回に比して5回にとど 綱昇進後は山あり谷ありの と言われたが、36年秋の横

うな気もするのだ。

自身に気合を込めていたよ

白鵬は松山千春歌う

そうで、これが縁で夏川と ヒット曲ではないが、人生 唱歌は松山千春の「凡庸」。 は親交が生まれた。また愛 聞きながら日本語を覚えた の入門時に流行していた夏 きな日本の歌は2001年 いう歌詞の渋い曲だ。 は平凡の中に幸せがあると 川りみの「涙そうそう」。 ○…現役横綱・白鵬の好

アニメ中身知らない

で高校野球応援歌になって ちゃんの「すきすきソング」 が「アッコちゃん」の略称 〇…前回ひみつのアッコ

大相撲・柏鵬時代の到来 えていた面があった。「古 症など、思うようにいかな 折々に自らが一番乗ってい た頃は柏戸自身、心も体も 城」が世間でヒットしてい い体のコンディションを抱 た時代の歌を歌うことは、 上昇曲線だけを描いていた。

(富樫嘉美)

とえば「20年前、この曲を きた場合が多いという。ア と吹奏楽部の顧問先生。た も、アニメの内容、物語は ほとんど知らないようだし というと「曲は知っていて パイ」あたりが起源のよう れたのは「ポパイ・ザ・セ どゲンの良さで継承されて ムランをかっ飛ばした」な 演奏した途端、先輩がホー な思いで演奏しているか? いることに触れた。ところ ーラーマン」を繰り返す「ポ で現役高校生たちは、どん ニメが応援歌に取り入れら

毎週火曜日付に掲載